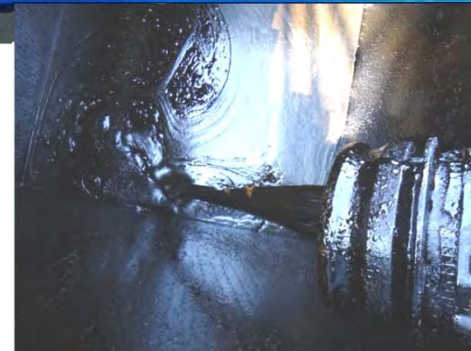


「マリタイム・メイジー号」 泡沫消火剤を使用し消火

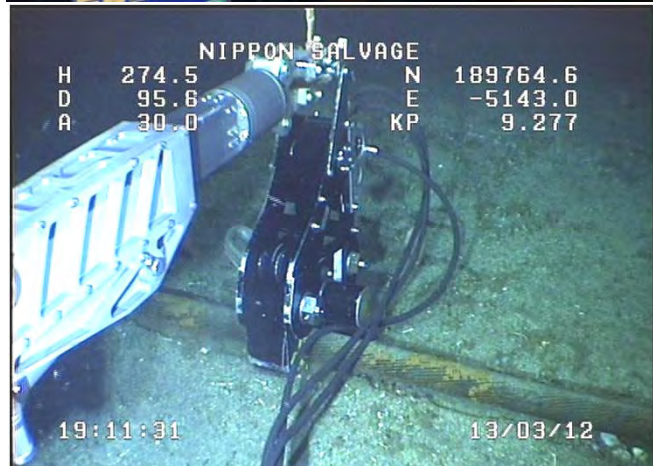


環境救助などに伴い深海作業の拡大

ROVと遠隔操縦抜き取り装置を使い積荷や残油の抜き取り



ROVを活用して海底ケーブルの回収や、 深海に倒壊したドリルパイプの撤去



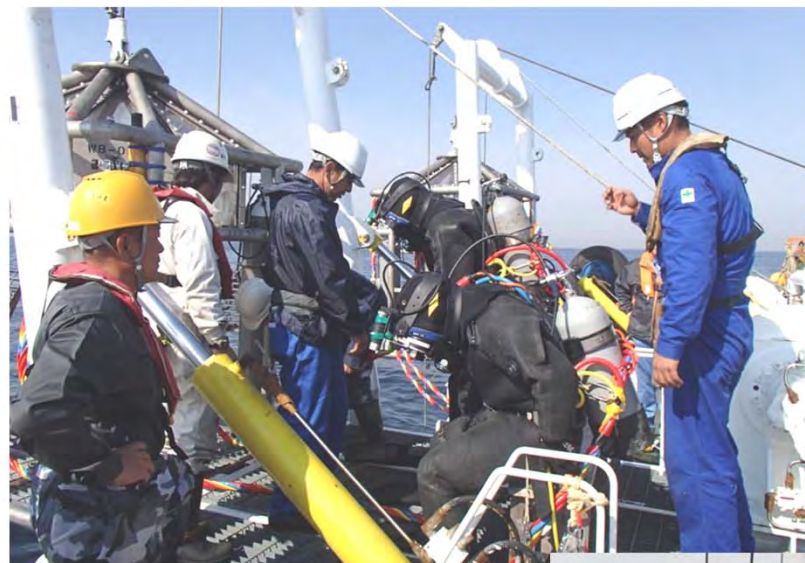
海底ケーブルを掴んだグリッパー

水深1,700mの海底に倒壊したドリルパイプを撤去するためロープを連結中

ヘリウム酸素混合ガス潜水



コントロールパネル



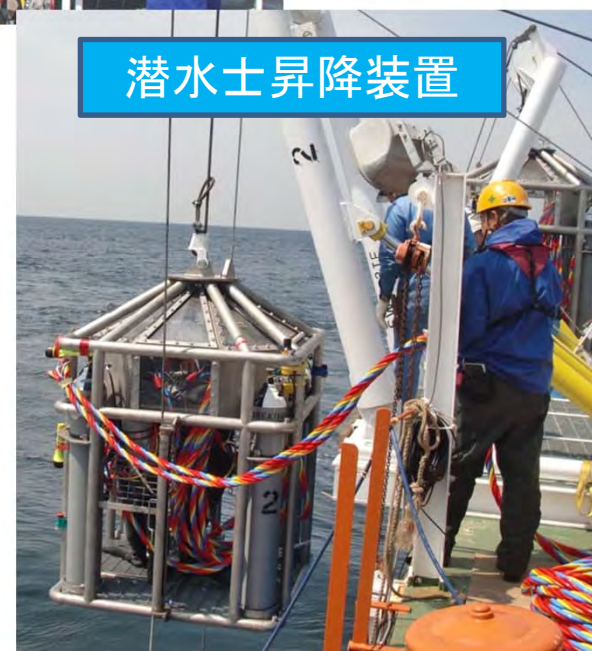
混合ガス
潜水準備
中のダイ
バー



ヘリウム酸素混合ガス



医療用酸素



潜水士昇降装置

海難事故における今日の問題点

- 大型化、高額化する船舶・貨物の海難事故による甚大な物的損害と環境損害(客船を含む)
- 大型化、専用化する船舶・貨物の救助費の高額化。環境損害防止・軽減費用の高額化(油濁防止、清掃、船骸撤去、有害・危険貨物の回収などを含む)
- 遭難した大型船の救助の困難性(船体強度、救助方法・資機材の問題を含む)
- 避難地(港)問題。(遭難船受入れの困難性)
- コンテナ船積荷の救助費分担額回収の問題
- 放置船の救助・撤去の問題
- 救助作業が減少する中での後継者育成の問題

ご清聴ありがとうございました。